



## 淡交フィルハーモニー管弦楽団

### 第50回定期演奏会

7月22日(日)、ティアラこうとう大ホールにて、淡交フィルハーモニー管弦楽団の第50回定期演奏会が開催されました。会場に着くと、入口の案内や受付では、係の在校生が笑顔で出迎えてくれました。てきぱきと仕事をする様子はとても頼もしく、来場者を笑顔にしてくれました。そして客席では、演奏に期待している観客の様子が伝わってきました。

#### ～program～

ワーグナー 「ローエングリン」第3幕への前奏曲  
メンデルスゾーン 「真夏の夜の夢」序曲・劇音楽(抜粋)  
シューマン 交響曲第3番 変ホ長調「ライン」

#### ～アンコール～

ヨハン・シュトラウス 雷鳴と電光  
♪校歌♪



今回は、初共演となる田代詞生先生を指揮者に迎えての演奏会でした。淡交フィルは、13才から77才までの現役生・卒業生・団友・賛助の幅広い世代のメンバーで構成されています。各世代のメンバーが指揮者と一つになって、伸びやかに生き生きと演奏する姿は、私たちを温かい気持ちにしてくれました。

メンデルスゾーンの「真夏の夜の夢」、シューマンの交響曲第3番「ライン」、ともに難曲とされていますが、素晴らしい演奏に、拍手と「ブラボー！」の声が上がりました。

アンコールの演奏が終わると、指揮の田代先生がくると観客の方を向き、指揮棒を振り始めました。恒例の校歌の演奏です。荘厳に響く演奏とともに、会場皆の歌声が響き渡りました。会場一体となって、とても感動的でした。

大井校長先生

感動しました！とりわけ現役生が立派に演奏している姿には、さすが両国生だと思いました。素晴らしかった！

卒業生のお母さま

想像していたもの以上で、来てよかったです。きっとたくさん練習したのでしょうね。素敵な休日を過ごすことが出来ました。



\*\* 淡交フィルの皆さま、田代先生、素晴らしい演奏ありがとうございました。「淡交フィルを後援する会」の皆さま、運営に携わってられる皆さま、ありがとうございました。今後の淡交フィルの活動を大いに期待しております。\*\*